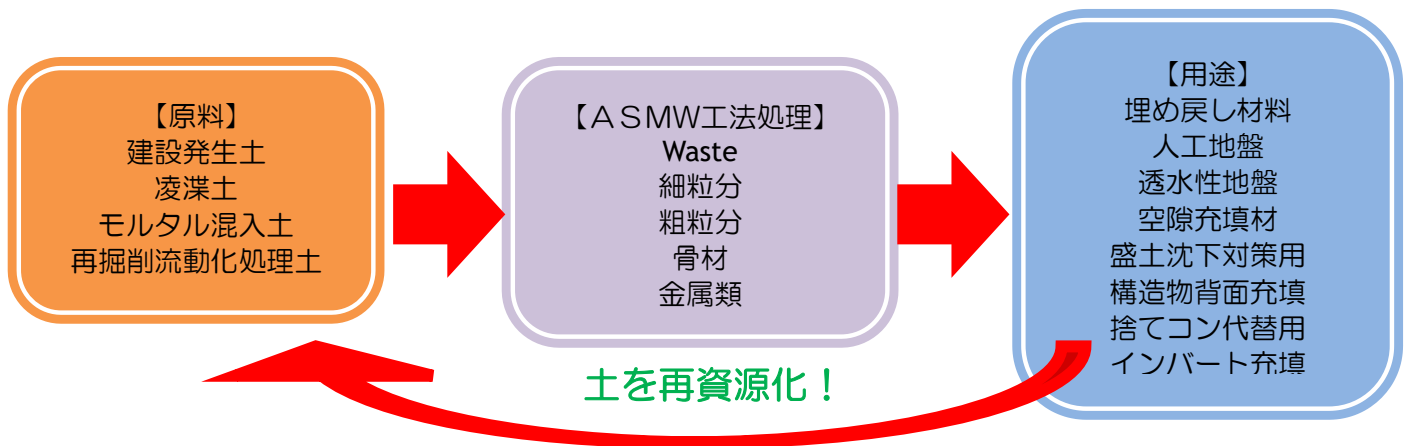


建設発生土・凌瀝土の再資源化技術

流動化処理土

アルマーレ・モトムラテクノ(株)製品

建設発生土など異物を混入した土を加水し解泥することにより分級すると、粘度・シルト・砂・砂礫・鉄屑・木材等の有効資源となります。更に、有害な金属類の選別、不溶化等、汚染土を改良することもできます。捨てずに再活用することでCO₂削減を推進できます！



構造物の裏込め・埋め戻しに！
空洞の充填に！

【適用範囲】

- 地下道路・地下鉄・共同溝等の構造物の埋め戻し及び裏込め
- 擁壁・橋台等の開削部分への埋め戻し
- 電力・ガス・水道・NTT等の地下埋設物の受け防護などの埋め戻し
- 建築外周部・基礎下部の埋め戻し
- 地下空洞化の充填
- 構造物下、道路下の空間充填
- 不用の地下埋設管の充填
- 廃鉱の充填、家屋基礎の空洞化所の充填

粒度調整し、要求強度を考慮した骨材・混和材・固化剤、水を配合！



■ノーマルタイプ (N)

最も一般的に使用される商品で、再掘削が可能のように強度が調整されています。(σ28=130~550kN/m²)
マンション等の外周埋戻し、解体工事に伴う地下構造物の埋戻しや、ガス・上下水道管などの廃滅管の充填など、
多岐に渡って用いられます。

■高強度タイプ (HH)

通常σ28=1000kN/m²程度の再掘削には適さない高強度のものをいいます。セメントの添加量を増やすことにより、
σ28=3000kN/m²程度の強度を出すことが可能です。近年では、その目的に応じσ28=700kN/m²程度の強度を
要求されることもあり、通称「中強度タイプ」と呼んでいます。

■早結タイプ (QH)

最終強度を大きくすることなく、ノーマルタイプと同等にして添加剤を加えることにより、硬化を早める製品で
す。勿論、再掘削も可能です。特に冬期にニーズがあります。

最近では、高強度タイプ (HH)と早結タイプ (QH) の併用の要望もあり、より早く、より高強度に配合すること
も可能です。この場合、再掘削には不向きです。

品質	固化材添加量 (kg/m ³)	一軸圧縮強さ (kN/m ²)		比重 (t/m ³)	フロー値 (mm)	ブリーディング率 (%)
		材齢 7 日	材齢 28 日			
標準(N)タイプ	100	80 程度	270 程度	1.35 以上	180~300	※1.0 未満
高強度(HH)タイプ	200	300 程度	1000 程度	1.35 以上	180~300	※1.0 未満
早結(QH)タイプ	100	150 程度	300 程度	1.35 以上	180~300	※1.0 未満

※基準により 3.0%未満の場合もあります

※単位換算 標準(N)タイプ 270kN/m² = 27N/cm² = 0.27N/m² (≒2.7kgf/cm²)

高強度(HH)タイプ 1000kN/m² = 100N/cm² = 1N/m² (≒10.2kgf/cm²)

早結(QH)タイプ 300kN/m² = 30N/cm² = 0.30N/m² (≒3.1kgf/cm²)

【流動化処理土以外の製品】

CB ミルク (セメント・ベントナイトミルク)

従来は現場練りが主流だった CB を、プラントから出荷することを可能にしました。
あらかじめベントナイトを水膨潤させているので、高品質の CB を提供できます。
支持杭撤去跡の埋戻しや、流動化処理土では不向きな狭い空隙の充填に適しています。

【品質管理】

●フロー試験・比重試験・ブリーディング試験・一軸圧縮強さ試験を実施しています

流動化処理土に関するお問い合わせ・連絡先

株式会社トリスミ

建設業許可 東京都知事 許可(般-3)第 154073 号

〒175-0094 東京都板橋区成増 2-10-26 ダイヤビル 4F

TEL 03-5383-4592 FAX 03-5383-4593

メールアドレス info@torisumi.co.jp

ホームページ http://www.torisumi.co.jp

取扱商品

- ・土木(道路/河川)資材
- ・耐震/免震 他各種工事
- ・節電/リサイクル/エコ
- ・シート/養成シート類
- ・防錆材/耐熱塗料
- ・セメント/ロックウール
- ・インフラ関連資材
- ・コンクリート製品関連
- ・建築/住宅関連資材
- ・試験機器
- ・安全用品

★カタログ記載データは、当社の試験データであり、製品の性質を絶対的に保証するものではありません。
また、製品の誤った使用による損傷・損害については責任を負えません。